

第 12 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 会 議 録

令 和 7 年 1 2 月 1 2 日

知 多 市 教 育 委 員 会

第 12 回 知 多 市 教 育 委 員 会 定 例 会 議 録

招 集 年 月 日	令 和 7 年 1 2 月 1 2 日		
招 集 場 所	知 多 市 役 所 書 庫 棟 会 議 室 1		
開 会	午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	午 前 1 0 時 3 0 分		
出 席 者	教 育 長	永 井 清 司	
	委 員	久 野 美 奈 子	
		加 古 三 津 代	
		栗 本 弘 太	
		竹 内 直 哉	
出 席 した 職 員	教 育 部 長	杉 江 大 典	
	学 校 教 育 課 長	林 絵 美	
	生 涯 学 習 ス ポ ー ツ 課 長	濱 野 和 江	
	指 導 主 事	後 藤 浩 子	
		柘 植 裕 之	
	事 務 局 学 校 教 育 課	高 島 千 晴	
		竹 内 久 恵	
		山 本 将 希	
傍 聴 者	な し		
議 題	な し		
そ の 他	(1) 令 和 8 年 度 知 多 市 学 校 給 食 実 施 計 画 (案) に つ い て (報 告)		
	(2) 令 和 7 年 1 1 月 準 要 保 護 者 等 の 認 定 状 況 に つ い て (報 告)		
	(3) 教 育 委 員 会 後 援 事 業 に つ い て (報 告)		

1 開会

出席者 5 人

第 1 2 回知多市教育委員会定例会を開会する。

2 前回会議録の承認について

第 1 1 回定例会会議録は、委員全員の賛成により承認された。

第 1 1 回署名委員 栗本委員、竹内委員

第 1 2 回定例会会議録署名委員を指名した。

久野委員、竹内委員

3 教育長報告

別紙教育長報告により説明した。なお、概略は次のとおりである。

(1) 愛知県市町村対抗駅伝競走大会

知多市は途中 1 7 位くらいまで順位を上げましたが、最終的には 2 4 位となりました。

(2) 市小中学校長会県外研修

滋賀県・京都府へ行きました。滋賀県の学校では、子どもたちが給食を一緒に食べながらプレゼンをしてくれました。京都府では 2 校を見学し、1 校は午前 4 0 分 5 時間授業を行っており、児童への影響が気になりました。もう 1 校は商業施設と一体になった 7 階建ての学校で、学校自体も面白い作りをしていました。

(3) 第 2 回市民美術展実行委員会・表彰式

1 1 月 2 1 日から市民美術展が開催され、2 4 日に表彰式を行いました。

(4) 第 2 回教育支援委員会

新たに就学する新小学 1 年生及び新中学 1 年生の児童生徒について、以前に行った諮問に対する答申をいただきました。

(5) 第一次校長面談

次年度の人事に向けて知多地方教育事務協議会と各校長が面談を行い、人事についての要望を伝えました。

(6) 愛知県警察柔道大会

知多警察署長から話をいただき、メディアス体育館ちたで観戦しました。

(7) 東部コミュニティ「子どもの声」作文発表会

今年度で 2 3 回目になるイベントで、約 4 0 0 件の応募がありました。『未来へつなぐ青い地球』という今回のテーマについて、受賞した子どもたち本人が作文を発表しました。

(8) 大興寺四季ざくら祭り

天候が良かったので、非常にたくさんの人出がありました。この桜は一度散って、1 月頃に再び咲くとのことでした。

(9) 文化振興事業寄附受納式

現金 1 0 0 万円及び大澤鉦一郎氏の絵画 3 点の寄附をいただき、その受納式が行われました。

(10) LDX スクール事業公開授業

本日午後、旭南中学校で公開授業を行い、その後上越教育大学の榊原範久先生にご指導をいただきます。

4 議題

なし

5 その他

(1) 令和8年度知多市学校給食実施計画（案）について（報告）

（説明）林学校教育課長

令和8年度知多市学校給食実施計画（案）について、ご報告いたします。

1の年間実施予定回数は、小学校、中学校ともに185回を予定しています。

2の開始日及び終了日ですが、1学期は、小学校、中学校とも、4月13日月曜日に開始し、7月16日木曜日に終了します。

なお、小学校1年生は、4月21日火曜日に開始します。2学期は、9月2日水曜日に開始し、12月22日火曜日に終了します。

3学期は、1月8日金曜日に開始し、小学校は3月18日木曜日、中学校は3月19日金曜日に終了します。

なお、中学校3年生は3月4日木曜日まで給食を実施します。

以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

（質疑・意見）なし

(2) 令和7年11月準要保護者等の認定状況について（報告）

（説明）林学校教育課長

毎月報告を行っています準要保護者等の認定状況についてですが、今年8月の報告内容から、同月内に認定と取消の両方を行ったものの集計で誤りがあり、実際の数値との齟齬が発生しておりました。認定及び取消の事務手続きについて誤りはなく、就学援助費の支給漏れはございません。これまで誤った情報をお伝えしており、大変申し訳ありません。

格納している8月以降の資料につきましては、修正したものを追加させていただき、正しい認定状況を追えるようにさせていただきます。また、今後は認定状況の集計表について見直しを行い、より確実に正しい数値を反映させられるようにしていきます。

なお、今回の報告内容につきましては、修正後の内容からの認定状況の変化について報告いたしますので、ご了承ください。

準要保護の認定につきましては、前回から今回までの認定件数は、小学校6人、中学校1人、取消については、小学校3人で、現在の認定者数は、小学校343人、中学校232人、合計575人です。

認定児童生徒の理由別内訳は、「児童扶養手当の支給を受けているもの」の理由で、認定が1人、取消が10人、「保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められるもの」の理由で、認定が15人、取消が2人でございます。

次に、要保護につきましては、前回から今回までに認定、取消ともにありませんでした。現在の認定者数は、小学校12人、中学校11人、合計23人です。

続きまして、特別支援教育につきましては、Ⅱ段階では、前回から今回までに、決定は中学校1人、取消は小学校1人で、現在の決定者数は、小学校164人、中学校55人、合計219人です。Ⅲ段階につきましては、前回から今回までに、決定、取消ともにありませんでした。現在の決定者数は、小学校24人、中学校8人、合計32人です。

次ページをお願いします。就学援助認定者数の前年度との比較表でございます。上段の要保護の認定者数、11月は令和6年度と比較し、6人増の23人です。下段の準要保護は、11人減の575人となっています。

以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

（質疑・意見）

加古委員

具体的にどこの数値が違っていたのか教えてください。

竹内統括主任

全体の数値として準要保護が、前回の報告では546人で報告しましたが、正しい数値とは30人程度の齟齬があります。

原因として、児童扶養手当等の切り替えが10月から11月の間で行われるのですが、認定が取り消し後、別の理由で再度認定した場合等について、取り消しのカウントをしていなかったことで、その月の増減数に間違いがあり、また合計の誤りを見落としていました。

その月ごとの認定状況等を確実に照らし合わせていたら避けられたミスでした。申し訳ありません。

加古委員

11月が違っていた、という理解でよろしいですか。

竹内統括主任

その違いが8月の報告分からありました。

教育長

8月から少しずつ違って、支給については問題なく支給されていましたが、皆さんにお示した数字だけが違っていたということになります。すみませんでした。

加古委員

この数字の理解の仕方ですが、数の増減をどう理解すればいいのか。喜ばしいことだと思うのか、あるいは多ければ多いだけ、困窮している世帯が多いと捉えるのでしょうか。

久野委員

きちんと基準に該当する方から申請があって、支援が行き届いているという考え方もできます。また、この制度は基本的に申請があってのものなので、必要ですが届いてない方もいらっしゃるかもしれないと考えると、申請が多くなるということは支援が適切に届くという考え方もできます。

一方で本当に経済状況が良く、みんなが元気であれば出ていくはずのないお金だと思うと、社会全体や知多市の経済状況がどうなのか、という両方の見方ができると思います。

教育長

申請された方に対して、収入状況等を判断して認定していますが、その申請された方についてもいろいろな事情があります。そのため、一概に数が増えたから福祉が充実しているとも言いがたいところもありますし、それが減ったからといって、市民が豊かになったかというところでもない。

加古委員

数字の増減だけで評価するのは難しいということのようです。子どもたちが置かれている状況を把握するためには必要なことで、委員会に報告として出されればそれなりに意味のあることですが、毎月、教育委員会に報告する根拠のようなものはありますか。

林学校教育課長

今回改めて、報告の根拠についての確認と、数値の間違いがないことも含めて報告の仕方も1月定例会から変えていく話が出ています。

年間まとめてでもよいのか、学期ごとでもよいのか、最終的な数値でもよいか、など報告の内容を精査します。

教育長

あわせて他市町村の状況を確認してください。また、就学援助費や特別奨励費の内容についても、説明がないまま報告が行われている。一度内容についての学習会などがあってもよいのではないかと思いました。

竹内委員

参考に教えていただきたいのですが、学校給食費の未納は年間いくらぐらいあるのでしょうか。

林学校教育課長

資料を持ち合わせていないのですが、確実に未納が何年も続いている人はいます。

手立てとして、まず滞るような人には、この就学援助を申請してもらい認定された方は、給食の現物支給によって給食費が発生しないので、未納がない形になりますし、中には子ども手当を給食費に充てる方もいます。

それでも何件かは、訪問したり、督促の通知をしたりしていますが、払えない方もいます。未納のままにしているのではなく、各学校や市役所の窓口で就学援助制度を周知して、できるだけ未納にならないようにしています。

竹内委員

就学援助制度を利用して未納になっていなければいいと思うのですが、完全な未納はどのくらいあるのでしょうか。

竹内統括主任

年間200万円くらいあります。

ただ、分割で払っている方もいるので、徐々に減っています。

林学校教育課長

何年間で払うという約束で、毎年決まった額を納めてもらっています。

竹内委員

その額は市の負担分を引いた、本来保護者が払うべき金額ですね。

林学校教育課長

はい、そうです。

(3) 教育委員会後援事業について（報告）

（説明）林学校教育課長

教育委員会後援事業について、ご報告いたします。

11月中に、知多市教育委員会後援に関する取扱要綱第3条の規定に基づき、教育長の決定により、項番1の事業名「令和7年知多市スポーツ協会表彰」から、項番9事業名「みんなでつながる 防災！B-フェス」までの9件につきまして後援を承諾しましたので、ご報告いたします。

以上で説明を終わります。よろしく願いいたします。

（質疑・意見）なし

6 自由討議

(1) 学校訪問について

加古委員

中部中学校の学校訪問に出席しました。

煌鳩祭の直後だったということで、見せていただいた授業で特にグループワークがとても活発でした。中でも1年生が元気で、大きな行事によって学校がまとまってくるのだと感じました。

また、その日は暖かかったのですが、教室によっては窓を全く開けておらず、換気が気になるクラスがありました。以前は対角線の窓を開けるという方法を取っていましたが、現在はどのような授業の受け方が標準でしょうか。

後藤指導主事

現在も変わっていません。

加古委員

また、総合教育会議でも議題にしたスクールソーシャルワーカーを教頭先生が窓口になって活用していると聞きましたが、新規の予約が入りにくいとのことでした。継続するケースが多く、新しい相談が入ってきてもなかなか日程調整が難しい、とのことでした。スクールソーシャルワーカーの需要があり、活用されているということと、数が足りていないということ現場の先生から直接聞きました。

(2) 教育長報告について

加古委員

教育長報告ですが、教育委員の活動は限られていますので、先ほどのように教育長から詳しくお知らせいただくと状況がよくわかります。また、新しい情報などもお話しいただけるとありがたいです。

(3) 1月の行事等予定について

林学校教育課長

1月の行事等予定表の事項を説明した。

(4) 給食費の無償化について

林学校教育課長

知多市では国の物価高騰対策対応重点支援地方創生交付金を活用し、色々なプログラムがある中、保護者が負担している給食費を1月から3月まで無償にするということで、現在準備を進めています。

対象としては、知多市内の学校に通い、給食費を納めている保護者負担の軽減ということで、市が支払う形になります。議決等が必要になるので報道発表は12月17日の予定で、翌日の朝刊に掲載されると思います。

ただ、これは国が進めている給食費の無償化とは別のもので、暫定的にこの3か月について、交付金を活用して無償にするという内容になりますのでご承知おきください。

加古委員

国の無償化はいつからですか。

教育長

小学校については来年度から行うと言っていますが、まだ決定ではありません。

7 閉会

第12回知多市教育委員会定例会を閉会する。

次回は、1月9日（金）午前9時30分から第1回定例会を予定する。

知多市教育委員会会議規則（昭和45年教委規則第2号）第14条の規定により、ここに署名する。

令和7年12月12日

(教育長) _____

(委員) _____

(委員) _____

(教育部長) _____